



研究部だより CONNECT

Creating a Fun School Where Everyone Thrives!
子どもも大人もいきいきと活躍する楽しい学校づくり

実践
共有編

2025.11

VOL.3



「わかりやすい。」を意識した資料づくり



なんだか読みにくい…そんな資料、見たことはありませんか？

どんなに大切な情報でも、伝わらなければもったいない！

ちょっとした見た目の工夫で、「読みやすさ」「わかりやすさ」が変わります。

※本実践の内容には、公的資料の作成には適さない部分が含まれます。

校内資料等、対象が限定される範囲での活用にとどめてください。

例

✓ 文章を短く区切る

住民税について

住民税は、前年の所得を課税の対象とし、原則としてその年の1月1日に住民票の住所がある市町村に収める税金です。所得金額に応じて課税される「所得割額」と定額で課税される「均等割額」を足した合計額を12か月で割り、6月から翌年5月まで納めます。

住民税

- ◆ 課税対象は前年の所得
- ◆ 本年1月1日に住民票がある市町村へ納める
- ◆ 所得に応じる「所得割額」+定額の「均等割額」
- ◆ 合計を12か月で割り、6月から翌年5月まで納める

✓ 線を減らし行間を広く

商品名	個数	単価(円)	合計(円)
コピー用紙	20	300	6000
ふせん	10	1200	12000
テープのり	5	100	500
ボールペン	30	95	2850

商品名	個数	単価(円)	合計(円)
コピー用紙	20	300	6,000
ふせん	10	1,200	12,000
テープのり	5	100	500
ボールペン	30	95	2,850

✓ 装飾は最小限

業務改善の取組について

業務改善の取組について

資料づくりの Point !



強調は「減らす」ことで実現

└ 目立たせたいところを飾るより、他をシンプルにする



見出しと段落で整理

└ 内容を小分けにし、見出しや箇条書きを活用する



図や表を効果的に活用

└ 文字だけでなく、図や表を使うと一目で理解しやすい



読み手の立場でチェック

└ 「初めて見る人にとって理解しやすいか」を意識する



事例①

職員あて文書を見やすく改善！



資料づくりのポイントを踏まえ、提出書類と締切が一目でわかるチェックリストを作成しました！

改善前

Before

提出書類

※すべての申告書についてマイナンバーの記載、押印（訂正箇所）は不要です

★印の様式及び記入例は下記の保管場所にデータがあります
保管場所 ※フォルダごとコピーして利用してください

提出書類	提出	参考配付
① 令和5年分 給与所得者の扶養控除等（異動）申告書【記入例1】	●	
② ★令和6年分 給与所得者の扶養控除等（異動）申告書【記入例2】	●	
③ 令和4年分 給与所得者の保険料控除申告書 ※ 資のみ	●	●
④ ★令和5年分 給与所得者の保険料控除申告書【記入例3】※ 資のみ	●	
⑤ 令和4年分 給与所得者の基礎控除申告書 兼 給与所得者の配偶者控除等申告書 兼 所得金額調整控除申告書	●	●
⑥ ★令和5年分 給与所得者の基礎控除申告書 兼 給与所得者の配偶者控除等申告書 兼 所得金額調整控除申告書【記入例4】	●	
⑦ 令和4年分 給与所得者の住宅借入金等特別控除申告書 ※ 該当者のみ	●	●
⑧ 令和5年分 給与所得者の住宅借入金等特別控除申告書 ※ 該当者のみ	●	

書類名が長いため、全体的に文字量が多い

重要だが、提出書類とは直接関係しない情報

提出書類の欄と離れており、少し目立ちにくい

確定申告

年末調整で申告できなかった事項は、税務署で確定申告をすることで所得の差額を納めた後、還付を受けたりすることができます。また、医療費控除や雑損控除等の手続きも確定申告で行います。

※今年、住宅の新築・購入・増改築等で借入れをされた方は、確定申告が必要です。（国税庁Webサイトを参照）なお、2年目からは年末調整で申告することができます。

確定申告期間 令和6年2月16日（金）～3月15日（火）

提出期限

令和5年〇〇月〇〇日

共同実施で確認を行います。期日厳守をお願いいたします



なんだか大変そう...



遅れや忘れの原因かも！



改善後

〆切 11月15日（金）

提出物チェックリスト

- | | |
|-------------------------------------|---|
| ☐ 令和7年分（扶） | ☐ 令和6年分（扶） |
| ☐ 令和6年分（保） | ☐ 令和5年分（保）（参考配布） |
| ☐ 令和6年分（基配所） | ☐ 令和5年分（基配所）（参考配布） |

↓↓ 対象者のみ ↓↓

- | |
|---|
| ☐ 令和6年分給与所得者の住宅借入金等特別控除申告書 |
| ☐ 令和5年分給与所得者の住宅借入金等特別控除申告書（参考配布） |

After

じむだよりに追加して
チェックリストを作成！

必要な情報“以外”を削って
伝えたいことを強調

Point!

- 必要最低限の情報だけに絞る
- 書類名を工夫して文字量を減らす

全体の文字量が減り
視認性が向上



遅れや忘れを予防！



期日までの提出率が **100%** ※ になり、
業務がスムーズに！

※令和4・5年度実績 職員数40名超

※年末調整のじむだよりは重要な説明資料として配付しています。チェックリストを活用した改善を行いました。



資料づくりのポイントを踏まえ、提出書類で混乱しないように改善しました！

改善前

Before

1 提出していただくもの

(1) 個人番号調書（第18号様式（1））
 (2) 個人番号確認書類の写し
 (3) 身元確認書類の写し（保護者（申請者）分のみ）
 (4) 同意書（第18号様式（2））

※個人番号確認書類と身元確認書類の例は、裏面の表をご確認ください。
 ※同意書は、中学生以下の方を除く全員が署名してください。

2 提出対象者

(1) 学校に在籍する児童又は生徒本人
 (2) 令和3年12月31日現在で高校生以上の世帯全員

- 提出書類や提出対象者が多く、文字だけでは誰の何が必要なのかわかりづらい。
- 対象を指定する文言（●●のみ、○○を除く 等）が入り乱れており、解釈に誤解が生じやすい



- ▲ 書類の書き方に関する問い合わせが殺到し、対応に追われる
- ▲ 書類の不備が多く、差戻しや再提出依頼の手間がかかる



改善後

同一生計のご家族につきまして、下表のとおりご提出をお願いいたします。

提出書類	児童生徒 本人	保護者 （申請者）	R3.12.31現在 高校生 以上	R3.12.31現在 中学生 以下
個人番号調書	○	○	○	×
個人番号カードの写し ※通知カードの写しでも可	○	○	○	×
同意書	○	○	○	×
身元確認書類	×	○	×	×

○要 ×不要

- 表にして整理することで一目でわかりやすい
- 「○＝要、×＝不要」の記号を活用し、文字量を減らすことで直感的に理解しやすい

After



- 問い合わせが激減し、対応に追われることが少なくなった
- 書類の不備が激減し、差戻しや再提出依頼の手間が減った

※本実践の内容には、公的資料の作成には適さない部分が含まれます。校内資料等、対象が限定される範囲での活用にとどめてください。



新潟県学校事務研究協議会

新事研は、子どもも大人もいきいきと活躍する
楽しい学校づくりを目指します

■ ホームページ

<https://shinjiken.ngt.ed.jp>



感想や質問をお寄せいただきありがとうございました。皆様からのフィードバックは、実践者の大きな励みとなり、次の挑戦への原動力となっています。また、他者の視点や意見を知ることは、新たな気づきや学びにつながります。お寄せいただいた声を共有しますので、さらなる学びのきっかけとして、ぜひご覧ください。

今回は



「わかりやすい。」を意識した資料づくり

の感想や質問を
まとめました

感想ピックアップ

お寄せいただいた感想をご紹介します

- 伝えたい内容を盛り込みすぎてしまい、結果的にわかりにくい資料になることがよくあるのでとても参考になりました！印刷して見やすいところに置きました。
- なるほど～！と思いました。改善前と後で見やすさが格段に変わっていて、「ポイントを押さえるだけでこんなに変わるんだ！」と驚きでした。
- 伝えたいコトをとにかくたくさん書いていましたが、それがかえって確認してもらえないことにつながっていたんだなと感じました。
- 視覚的に分かりやすくすることは大切だと感じました。資料作りを行う際は文字量・情報の精査・表や記号の活用なども意識し、分かりやすくなるよう心掛けていきたいです。
- “減らす”という視点でモノを見れていなかったことを教えていただきました。



質問コーナー

質問 & 実践者からの回答

不備 = 改善のヒント



Q1. 改善点やポイントにどのようなきっかけで気づきましたか？

A1. 書類を集約した際、不備が非常に多かったことがきっかけで改善点に気づくことができました。

Q2. 紙媒体以外でも発信する機会が多いと思いますが、その際に気をつけていることはありますか？

A2. 内容を要点（結論・回答・指示 等）に絞り、冗長にならないよう意識しています。
文章に限らず、口頭でも同様に意識しています。

Q3. こういった書類作りをしようと思ったきっかけや参考書籍等を教えてください。

A3. 資料作成を任された際、WEBで「伝わるデザイン」について調べたことがきっかけの一つで、今でもよく参考にしています。

参考：「伝わるデザイン」<https://tsutawarudesign.com/>

伝わるデザイン



実践者コメント

感想・質問をお寄せいただきありがとうございました！

全体的に「強調するために、あえて減らす」という視点への共感や驚きが多い印象でした。
難しい言葉や書類を扱う仕事だからこそ、伝わりやすく工夫することが大切だと感じています。
今回の実践が、皆様のお仕事に少しでも役立てばとても嬉しく思います。

Thank you !!



あなたの実践も募集中！

一人の実践はみんなの学びへと繋がっています。引き続き、皆様からの実践提供をお待ちしております。

回答は
こちら